丹波市社協広報

ふくしほっと通信

2024 1月 116号

P2.3 特集

日常生活自立支援事業ってなに？

～地域で安心して暮らすことをお手伝い～

「親子で楽しもう！手・足型アート」～2024年干支の辰で新年を迎えよう♪～の様子
（丹波市ファミリーサポートセンターの事業）詳しくは6ページをご覧ください

よりそい・うけとめ・ほっとかへん
社会福祉法人 丹波市社会福祉協議会
〒669-3309　兵庫県丹波市柏原町柏原2715　☎0795(86)7171

この広報は、皆さまにご協力いただいた社協会費により発行しています。

特集

日常生活自立支援事業ってなに？

～地域で安心して暮らすことをお手伝い～

丹波市社協では、自分らしく地域で安心して暮らすお手伝いとして判断能力に不安のある方（高齢や障がいのある方等）を対象に「日常生活自立支援事業」を実施しています。　この事業は、日常生活で自分で決めるためのお手伝い（意思決定支援）として以下の内容を行っています。現在、市内にお住まいの 22 名の方が利用されており、社協担当者と生活支援員（3 ページで紹介）が関係者と連携して事業を行なっています。

（写真：生活支援員がご利用者に支援をしている様子）

どんなお手伝いをしてくれるの？

お金を
計画的に使いたいけど、
迷ってしまう

たくさん郵便物が届くけど、
どう手続きしたらいいか分からない
（福祉サービスなど）

通帳や年金証書など
大切なものを
よく失くしてしまう

■日常的な金銭管理

計画的なお金の使い方を
一緒に考え、出金・支払
の代行

■郵便物の確認

福祉サービス利用援助
福祉サービス利用に
関する相談や情報提供等

■書類等の預かり

通帳や金融機関届出印、
年金証書等の
公的書類の預かり

安心できる暮らしへ…（実際のお話）

困りごとを早期発見

一人暮らし高齢者のＨさん。訪問販売等で不要なものを買ってしまい、生活に困っていました。この事業を利用することで、生活支援員が週１回訪問し、郵便物の確認や本人からお話を聞き、困りごとを早期に発見することができるようになりました。

また困りごとに対して支援者と地域の方々が連携し、Ｈさんの生活を支えています。

自立に向けて

知的障がいのあるＴさん。難しい公的な書類の手続きや少ない収入でのやりくりに困っていました。この事業を利用することで、書類の手続きを一緒に行い、収支の相談をしていく中で徐々にやりくりができるようになりました。

現在は、この事業で書類の手続きのお手伝いだけを行っています。

ご利用者の感想

この事業をご利用されている感想を聞きました

お金や仕事のことで社協の担当者にいろいろ相談にのってもらい、安心しています。

生活支援員さんや社協の担当者の方に生活費の管理のお手伝いをしてもらって、滞りなく安心して生活することができています。

生活支援員へインタビュー

現在、生活支援員として活動されている２名にお話を聞きました

生活支援員って？

日常生活自立支援事業を契約するご利用者に対してお手伝い（ご利用者の出金・支払の代行やご利用者宅に訪問して生活費等の受け渡し、郵便物の確認等）を行います。

ご利用者に寄り添いながらサポートしていただいています。

自分のできる範囲でサポート

現在、３名のご利用者の担当をしています。

ご利用者宅を訪問した時、世間話をする中で、困りごとを相談されることもあります。

そんな時は、相談にのり、自分のできる範囲でサポートしています。また、必要に応じて社協の担当者へ繋いでいます。

亀井　賢一さん（柏原地域）　８年目

吉見　和好さん（市島地域）　９年目

ご利用者に合った方法で

現在、１名のご利用者の担当をしています。

最初は事業のことも知りませんでした。

生活支援員として意識していることは、一人暮らしのご利用者もおられるので「体調はどうですか？」と聞くようにしています。

また、ご利用者との話の中で時には筆談を取り入れる等の工夫をすることもあります。

ご利用者の生活の変化にも気を配り、見守りや声かけをしていただいています。

生活支援員になりませんか？

この事業を行うには、生活支援員が必要です。福祉に関心がある方、誰かの役に立ちたい方、生活支援員になりませんか？

お問い合わせ・ご利用方法

この事業をご利用いただくには丹波市社協とご本人の契約が必要で利用料（30 分 /500 円）が発生します。

詳しくは、地域福祉課（０７９５－８６－７１７１）にお問い合わせください。

支えあい推進会議意見交換会

意見交換の様子

11 月 30 日、各地区で進めている支えあいの体制づくりについて、取り組みや課題を共有することを目的に、支えあい推進会議意見交換会を開催しました。

各地区の支えあい推進会議構成員や自治協議会関係者を中心に丹波支えあい推進会議委員や丹波市市民活動支援センター等 53 名が参加され、活気ある意見交換になりました。

参加者から、「支えあい推進会議を立ち上げる過程、立ち上げ後の取り組みによって、地域の意識が少しずつ変わっていることを実感しています。」と効果を感じておられる地域も多く「他地域の運営方法や取り組みに刺激を受け、モチベーションがあがりました。」と今後立ち上げを検討している地域からも嬉しい言葉をいただきました。今後も地域や関係機関と協働し、支えあいの体制づくりを進めていきます。引き続きよろしくお願いします。

ちゃれんじスペースふれあいまつり

11 月 18 日、春日庁舎 1 階「ちゃれんじスペース」で障害者就労支援事業の一環として『ちゃれんじスペースふれあいまつり』を開催しました。

イベントでは、市内の就労支援事業所から焼きそばやフランクフルト等の飲食販売のほか、お子さま向けアトラクションとして、ミニドクターイエローや移動動物園もやってきました。また、野外ステージでは、よさこい団体による演舞やバンドのライブ演奏も行われ、たくさんの人でにぎわいました。

ご来場いただいた市民の皆さま、ご協力いただいた団体等の皆さま、ありがとうございました。

☆ちゃれんじスペース（丹波市春日町黒井 811）
営業日時：火・水・木曜日の午前 10 時～午後 3 時

たくさんの親子の参加がありました

福祉バザー

コロナ禍で開催ができていなかった福祉バザーを各地域で 10 月末から 12 月にかけて 4 年ぶりに実施しました。開始前には会場に行列ができ、地域の皆さんが心待ちにしてくださっているのが分かりました。

6 地域での売り上げ合計は 1,011,740 円でした。

福祉バザーの開催にあたり、市民の皆さんからのバザー品の提供、民生委員児童委員・福祉委員・各支所運営協力委員・ボランティアの皆さんには準備片付け等にご協力いただき、ありがとうございました。

今回の売り上げは、翌年度の地域福祉活動の推進に活用します。

福祉バザーの様子（柏原地域）

ほっとニュース

丹波市社協が実施した事業をお伝えします。

手話奉仕員養成講座

６月から実施していた手話奉仕員養成講座が終了しました。この講座は、丹波市より受託し手話奉仕員を養成するものです。入門課程（全 20 回）は 20 名の方、基礎課程（全 24 回）は 15 名の方が修了されました。

受講者からは、「入門課程で学んだ方々と一緒だったので手話表現を考えることが楽しかったです。」「全く手話の知識がなかったけど、最後には理解できていることが嬉しかったです。」等の感想がありました。今後、受講された皆さんは、さらなるスキルアップのため、講座や市内の手話サークルへ参加されます。

聴覚障がい者の方と交流

介護職員初任者研修

５月から実施していた介護職員初任者研修が終了しました。この講座は、丹波市の補助を受け介護職を目指す皆さんのために、市内の社会福祉法人が共催にて実施するものです。受講された皆さんは意欲的に学習され、10 名が修了されました。

修了者からは、「研修を通して一番大事なことは福祉に対する心構えを身につけることだと思いました。」「仕事・家事・育児がある中で続けられるか心配でしたが、仲間がいることで乗り越えられたと感じています。」等の感想がありました。

修了された皆さん

しゃきょうたすけあいフードドライブ

12 月 14・15 日に、しゃきょうたすけあいフードドライブを実施しました。前回のフードドライブより個人や企業・団体からの協力が増えました。今回も就労のきっかけづくりとして丹波市子ども・若者サポートセンター等に袋詰めのお手伝いをしていただきました。協力の輪が大きく広がり、152 世帯（392 名）の生活にお困りの方々へ食料品等をお渡しすることができました。ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。

集まった食料品等

丹波市役所職員の皆さんからの協力

みんなのひろば

毎号、テーマに沿ったお便りを募集します！

今回のテーマは、「2024 年の目標」をハガキかメールでお送りください。

いただいた内容は次号の広報紙に掲載予定です。

お送りいただいた方の中から、抽選で５名様にたんば共通商品券を差し上げます。
（当選は発送をもってかえさせていただきます）

送付先：
↓ハガキはこちらまで
丹波市社会福祉協議会　みんなのひろば係
（〒 669-3309 丹波市柏原町柏原 2715）
↓メールはこちらまで
vc@tambawel.jp
内　容：①住所　②名前
③ペンネーム　④年齢
⑤「2024 年の目標」
⑥「ふくしほっと通信の感想」

～読者からのお便りコーナー「2023 年頑張ったこと」～　百歳体操とグラウンドゴルフを頑張りました！（市島町、みかんちゃん大好きさん）

子育て応援団

ファミサポ通信

～丹波市ファミリーサポートセンターの情報を発信～

丹波市ファミリーサポートセンターのお問い合わせ
電話：0795 –70–2244

「抱っことおんぶのお話　抱っことおんぶの基本」

～子どもの育ちを見守る～

11 月 14 日、子育てする時に欠かせない抱っことおんぶについてベビーウェアリングコンセルジュ認定の中西衣理さんを迎えてお話をしていただきました。子どもの成長と関わりがあり、子どもの育ちについて考えることができました。

初めておんぶに挑戦！
手が空いてとても動きやすかったと好評でした。
正しい抱っこ、おんぶの仕方について丁寧にご指導いただきました。

「親子で楽しもう！　手・足型アート」

～2024 年干支辰（たつ）で新年を迎えよう♪～

12 月 12 日、2024 年干支【辰（たつ）】の手・足型アートの制作を petite notes こやまあみさんを迎えて教えていただき、親子で楽しみました。子どもたちの成長と、2024 年が良い年でありますように…と願いを込めながら制作されました。
できた作品に「恐竜みたいでかっこいい！」と子どもたちも嬉しそうでした。

ドキドキ！

表紙でもご紹介しています

大きくなってね☆

団体利用に係る福祉センターの使用料減免申請を受け付けます

下記の福祉センターを利用される団体・グループの方で、令和 6 年度中の使用料の減免を希望される場合は、申請が必要です。また、現在登録されている団体・グループも新たに申請が必要です。
※減免の可否は、後日お知らせします。

●柏原福祉センター（木の根センター）
●春日福祉センター（ハートフルかすが）
●山南福祉センター（さんなん荘）

【申請方法】
各福祉センターに申請用紙を用意しています。
必要事項をご記入のうえ、各福祉センターに提出してください。

申請は随時受付します。4 月以降、利用予定がある団体は、できるだけ早く申請ください。

～読者からのお便りコーナー「2023 年頑張ったこと」～
こども会の役員です。分からない事ばかりでしたが同じ役員の先輩ママさんをはじめ、地域の方々にアドバイスをもらったり、たくさん助けていただきました。おかげ様でこども達が怪我なくイベントを楽しんでいました。家族をはじめ、皆さんに支えられて、頑張る事ができました。（山南町、母ちゃんさん）

みなさまからの優しさを地域につなぐ

善意銀行の報告

令和５年11月・12月受付分

善意銀行では、市民の皆さまからの「地域のために使ってほしい」という思いのこもった預託（金銭や物品、技術）をお預かりし、地域福祉のために大切に活用しています。
預託の受付は、本所・各支所で受け付けています。
皆さまのあたたかい善意をお待ちしています。

本所受付分

【金銭預託】
山南町谷川　ライオンズクラブ　国際協会335A地区　4R1Z　ZC　L大地 但　様　84,570円　子ども食堂へ
山南町和田　株式会社天川屋　様　盲導犬へ
三田市　兵庫県宅地建物取引業協会　三田・丹波支部支部長　田口　勝彦　様　10,000円

【物品預託】
三木市　生活協同組合コープこうべ第4地区本部　様　米
豊岡市　連合兵庫北部地域協議会　様　日用品

柏原支所受付分

【金銭預託】
JA女性会柏原支部　様　7,120円　JAまつりバザー売り上げとして
柏　原　株式会社ハイレックスコーポレーション柏原工場　様　42,451円　歳末助け合い募金として
南多田　柏原中学校
生徒会　様　35,652円
クレハ労働組合　様　30,000円
丹波地区県職員
歳末愛の預託運動　様　45,267円

氷上支所受付分

【金銭預託】
沼　明昌あすなろ会　様　2回
石　生　匿　名　様　4,408円
横　田　足立　道彦　様
本　郷　さくら眼科　様　100,000円
常　楽　カラオケ喫茶　歌今翔　様

青垣支所受付分

【金銭預託】
匿　名　様　2,120円
匿　名　様　歳末助け合い運動募金
匿　名　様　３件

【物品預託】
匿　名　様　野菜
匿　名　様　座椅子
大名草　匿　名　様　衣類

春日支所受付分

【金銭預託】
国領　国領地区戦没者遺族一同　様　(11月) 5,000円、(12月) 5,000円
国領地区遺族会を解散のため、会の残金
丹波市立春日中学校　1年生　様　3,500円　困っておられる子どもたちの支援のために
天台宗兵庫教区第6部寺院
檀信徒会　様　44,250円
天台宗全国一斉托鉢募金

【物品預託】
野上野　尾松　賢作　様　木工品
匿　名　様　野菜
中　山　匿　名　様　野菜・果物
生活に困窮されている方へ
匿　名　様　介護用品
平　松　滝本　幹雄　様　野菜
栢　野　匿　名　様　米
黒　井　匿　名　様　食料品
上ゲ町　匿　名　様　果物

山南支所受付分

【金銭預託】
山南ライオンズクラブ　様　14,708円　さんなん和田漢方の里まつりチャリティーバザー収益金
山本　きみ子　様　2,001円
冒険投資家　岡崎　健一　様　20,000円

【物品預託】
奥　匿　名　様　果物
谷　川　赤永　一子　様　衣類

市島支所受付分

【金銭預託】
安　下　芦田　恒男　様　100,000円
亡母和子様の供養として
匿　名　様　4,063円
地域福祉のために
勅　使　米しふぉん・たんば　様　7,500円
バザー売り上げ
酒　梨　美和地区自治振興会　様　45,000円　第11回美和地区農業感謝祭(アグリフェスタ)売り上げの一部として

【物品預託】
勅　使　米しふぉん・たんば　様　衣類　高齢者施設へ
南　匿　名　様　米
市内子ども食堂へ

＊預託内容等の掲載については、本人の意思を確認しています。預託理由については、一部省略しています。
＊金銭預託は寄付金控除の対象になります。

相談予定カレンダー

弁護士による無料法律相談日の予定です。（予約制）

▶相談時間　午後１時～午後４時
（1 枠 30 分）

▶予約受付　☎ 86-7171
（土日祝を除く
午前８時 30 分～午後５時 15 分）

開催場所	相談日	予約開始日
氷上住民センター	１月23日（火）	１月10日（水）
青垣住民センター	２月13日（火）	１月31日（水）
春日福祉センター	２月27日（火）	２月14日（水）
山南福祉センター	３月12日（火）	２月28日（水）
ライフピアいちじま	３月26日（火）	３月13日（水）

《よろずおせっかい相談所》　市内社会福祉法人で日常の悩みや不安等のさまざまな相談を受け付けています。

わたしのまちの

ほっと さん

福祉学習サポーター

井上（いのうえ） 利春（としはる） さん（春日地域）

地域での活動

今年の３月、社協が実施している福祉学習サポーター養成講座に参加し、サポーターとして社協の職員と一緒に福祉学習のお手伝いに行っています。今年は２カ所の小学校でサポーターとして活動しました。また、自治会長をする中で、ふれあい・いきいきサロンを立ち上げました。現在は、皆さんから「いきいき百歳体操をしてほしい」という声もあり、自治会の公民館で始めようと考えています。まずは、身近なところから皆が住みやすい地域になったらいいなと思っています。

活動中の思い出

サポーター活動で車いす体験をお手伝いした時、子どもたちに声かけをしながら安全に体験できるように気をつけました。皆が一生懸命に体験する姿が見られて嬉しかったです。

活動のやりがい

私の子どもも大きくなり、子どもと触れ合う機会が減りました。サポーターの活動や自治会の活動を通して、子どもたちと交流できることが大変嬉しいです。

ご案内

社協が行う講座や事業のご案内です。

福祉学習サポーター養成講座の受講者募集 事前申込必要

学校で行う福祉学習の場に社協職員等と一緒に参加し、子どもたちの見守りや体験のサポートをしていただくボランティアの養成講座を行います。

▶開催日時　令和6年3月15日（金）午後1時30分～午後3時30分
▶会　　場　柏原福祉センター（丹波市柏原町柏原 2715）
▶内　　容　福祉学習サポーターの説明と実技
▶持ち物・服装　飲み物、動きやすい服装・スニーカーでお越しください

子どもに関わるのが好き！
ボランティアを始めてみたい！方など

申込締切３月８日（金）

【申込み・お問い合わせ先】
地域福祉課　電　話 0795-86-7171
メール vc@tambawel.jp

申込みは、電話もしくは二次元コードを読み取っていただくと、メール申し込み画面が開きます。

社協ふくしまつり 2023 を開催します

丹波市社協では、認知症と介護問題について考えることで支えあうことの大切さを意識していく機会となるように、「社協ふくしまつり2023」を行います。ぜひ、お誘いあわせの上、ご来場をお待ちしています!

▶開催日時　令和6年3月9日（土）午前10時～午後4時
▶会　　場　丹波市立春日文化ホール（丹波市春日町黒井 496-2）
▶プログラム
・午前の部（午前10時～午前11時40分）
映画上映会「ぼけますから、よろしくお願いします。～おかえり、お母さん～」
・午後の部（午後１時 30分～午後３時50分）
式典・記念講演「認知症が私たち家族にくれた贈り物」

講演会講師：信友直子（のぶともなおこ）氏

ホール前にて
障害者就労
支援事業所等による
物品飲食物の販売
があります